

プログラム

第1会場 2階：メインホール

10：00～10：15 開会式

開会挨拶 日本医師事務作業補助研究会 理事長 矢口 智子
来賓祝辞 広島県知事 湯崎 英彦 様

10：15～10：35 大会長基調講演

座長 佐藤 秀次（金沢脳神経外科病院 院長）
「患者中心の医療を目指して ～医師事務作業補助者の成長と発展～」
増成 倫子（荒木脳神経外科病院 診療支援部 医療秘書課）

10：35～11：20 招待講演

座長 荒木 攻（荒木脳神経外科病院 理事長）
「2018年診療報酬改定がめざすもの」
迫井 正深（厚生労働省保険局 医療課長）

11：20～12：05 教育講演

座長 栗栖 薫（広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 脳神経外科学 教授）
「医師事務作業補助者と診療記録・・・医事法制の立場から・・・」
大徳 邦彦（広島赤十字・原爆病院 検査部 臨床検査監理医）

12：15～12：30 総会

12：35～13：05 人材育成セミナー

久保田 巧（上尾中央医科グループ協議会 局長・上尾中央総合病院 事務部長）

13:10～14:00 一般演題（口演）【成長（教育、人材育成、スキルアップ）】

座長 原 成孝（原三信病院 事務部 診療支援課 主任）

小島 敏美（総合大雄会病院 MC 課）

- 01-1 キャリアデザインシートによる面談報告と今後の取り組み
村上 美紀（社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院）
- 01-2 DA キャリアパスを用いた教育体制の見直しを支援した一例
駒宮 和明（医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院）
- 01-3 医師事務作業補助者の継続教育～人材育成への取り組み～
中元 裕美（山口県立総合医療センター）
- 01-4 当院における医師事務作業補助者育成プログラム構築への取り組み
正岡 晴美（社会医療法人社団三思会 東名厚木病院）
- 01-5 安心安全の医療を支えて～医師事務支援課の軌跡～
金城 良子（社会医療法人同仁会 耳原総合病院）

14:10～15:00 一般演題（口演）【チーム医療】

座長 荒木 勇人（荒木脳神経外科病院 院長）

松井 圭子（やわたメディカルセンター 医療秘書課 主任）

- 02-1 チーム医療を担う「診療支援課」としての予約マネジメントについて
飯田 佳代（大腸肛門病センター高野病院）
- 02-2 小児発達外来における多職種連携と「医師事務作業補助者」の役割 ―地域が望む専門外来の継続に向けて―
佐野 秀美（富士市立中央病院）
- 02-3 入退院支援室における役割
恵星 まどか（JA 長野厚生連 佐久医療センター）
- 02-4 多職種連携における救急クラークの役割と成果
富倉 しのぶ（医療法人 青仁会）
- 02-5 チーム医療の一員として医師事務作業補助者ができること
～C P A患者への取り組み
坂田 智代（東京都済生会中央病院）

15:10～16:00 一般演題（口演）【発展（業務拡大、業務改善）】

座長 沖 修一（荒木脳神経外科病院 名誉院長）
武田 まゆみ（潤和会記念病院 総務人事部 主任）

03-1 働きやすさを目指して

西山 礼子（地方独立行政法人 筑後市立病院）

03-2 当院における新規業務の取り組みと展望

宮本 絵理子（国民健康保険 小松市民病院）

03-3 にしくまもと病院 整形外科臨床支援士の成長と発展、ときどき課題

中尾 俊彦（医療法人相生会 にしくまもと病院）

03-4 患者支援センターの業務拡大について

山岸 暢子（独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター）

03-5 病院全体の医療支援を目指した取り組み～MAの未来像を見据えて～

古賀 有香（公立陶生病院）

16:10～17:40 シンポジウム

【臨床支援士の可能性と課題 ～専門職として自立するために～】

座長：大田 泰正（脳神経センター大田記念病院 理事長）
矢口 智子（日本医師事務作業補助研究会 理事長）

「広島県医師会における医師事務作業補助者に関する取り組み」

山田 博康（県立広島病院副院長 広島県医師会常任理事）

「臨床支援士の可能性と課題 ～専門職として自立するために～」

今田 光一（医療法人社団整志会・沢田記念 高岡整志会病院 整形外科部長）

「アンケート結果から見える医師事務作業補助実務者の実態と今後の展望」

高橋 新（慶應義塾大学 医療政策・管理学教室 助教）

「医師事務作業補助者の活用によるチーム医療の推進と生産性向上」

唐澤 剛（内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 地方創生総括官）

「特別発言」

迫井 正深（厚生労働省保険局 医療課長）

17:40～18:00 閉会式

閉会挨拶

第2会場 3階：大ホール3C

13:10～14:00 一般演題（口演）【成長（教育、人材育成、スキルアップ）】

座長 門田 美紀（細木病院 情報システム管理課 係長）
近藤 祐加（岡山旭東病院 医療秘書課 主任）

- 04-1 森之宮病院における医師事務作業補助者の32時間研修内製化の取り組み
井穴 慶子（社会医療法人 大道会 森之宮病院）
- 04-2 職務基準書を用いた初級職員の評価の実践について
小島 園子（医療法人 蜂友会 はちや整形外科病院）
- 04-3 予約センター業務の独り立ちに向けて
小林 素直（医療法人徳洲会 庄内余目病院）
- 04-4 医師事務作業補助職に特化した学生実習受け入れの取り組み
～学び合える職場づくり～
柏 マユコ（医療法人財団 荻窪病院）
- 04-5 新規診療科に対する医師事務作業補助者の導入人材育成のためのマニュアル作成
坂口 由香里（恒心会おぐら病院）

14:10～15:00 一般演題（口演）【発展（業務拡大、業務改善）】

座長 加藤 宗一郎（原三信病院 医療連携課兼診療支援課課長）
備瀬 澄子（地方独立行政法人那覇市立病院 診療部ドクターエイド室主任）

- 05-1 画像診断にて「予期せぬ異常所見」が認められた患者の
臨床支援士を中心としたフォローアップ体制の構築
鳥海 彩夏（東京北医療センター）
- 05-2 確認事案システムを用いたMAのインシデント報告
安里 愛美（公立陶生病院）
- 05-3 ヒヤリハット報告から考える予習業務の有効性
伊藤 津奈美（医療法人社団協友会 メディカルトピア草加病院）
- 05-4 当院における医師事務作業補助者の業務拡大と今後の課題
浅沼 小百合（JCHO 相模野病院）
- 05-5 当院における医師事務作業補助者の業務改善の取り組み
大歳 智子（翠清会梶川病院）

15:10～16:00 一般演題（口演）【チーム医療】

座長 小島 敏美（総合大雄会病院 MC 課）

松井 圭子（やわたメディカルセンター 医療秘書課 主任）

O6-1 認知機能検査代行による神経内科外来診療の効率化

太田 弘子（千葉県済生会習志野病院）

O6-2 循環器外来での検査日入力が医療の質を向上させる医師事務作業補助者の役割

四谷 由希（砂川市立病院）

O6-3 大腸癌チーム医療における医療秘書の役割～

石田 香緒里（愛媛県立中央病院）

O6-4 医師事務作業補助者としての関わり

～低侵襲的検査説明の取り組み

渥美 香（医療法人社団哺育会 白岡中央総合病院）

O6-5 医師事務作業補助者による安全な検査への取り組み

柳 未来（松本協立病院）

第3会場 3階：大ホール 3B

13:10～14:00 一般演題（口演）【チーム医療】

座長 野村 勝彦（荒木脳神経外科病院 内科診療部長 診療支援部 部長）
渋谷 由美子（北海道大野記念病院 メディカルクラーク課 課長）

- 07-1 入退院支援室におけるクリニカルパス代行入力の有用性
金澤 華絵（JA 長野厚生連 佐久医療センター）
- 07-2 医師事務作業補助者によるアウトカム志向型パス作成の取り組み
本間 仁（岡山済生会総合病院）
- 07-3 病棟業務を円滑に行うために～医師事務作業補助者導入による業務効率化～
森木 章人（もみのき病院）
- 07-4 医師事務作業補助者が病棟回診に同行することによる効果
石原 沙霧（一般財団法人操風会 岡山旭東病院）
- 07-5 療養病床における医師事務作業補助者の役割
小原 千佳（医療法人 新松田会 愛宕病院）

14:10～15:00 一般演題（口演）【発展（業務拡大、業務改善）】

座長 松木 大作（大阪府済生会吹田病院 事務次長）

- 08-1 外来診療支援 DA 業務拡大に向けての取り組み
平野井 真弓（医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院）
- 08-2 医師事務作業補助者によるアブレーション IC 外来の代行説明について
田中 絵里子（社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院）
- 08-3 下部消化管内視鏡検査患者アンケートを通して見えた医師事務作業補助者としての課題
渡邊 晴香（松本協立病院）
- 08-4 「植込みデバイス外来における医師事務作業補助者としての役割」
坂部 美里（社会医療法人孝仁会 北海道大野記念病院）
- 08-5 訪問診療における医師事務作業補助者の役割
竹森 美喜（医療法人社団玄同会 小島病院）

15:10～16:00 一般演題（口演）【成長（教育、人材育成、スキルアップ）】

座長 渋川 正顕（荒木脳神経外科病院 診療部長）

田中 有希子（沼隈病院 ドクターアシスタント）

09-1 専門学校講師活動で得た効果

岩崎 和奈（医療法人財団 荻窪病院）

09-2 医師事務作業補助者による NCD 登録の取り組みと今後の課題

安田 志保（社会医療法人青嵐会 本荘第一病院）

09-3 文書作成代行業務における OJT への取り組み

街道芳美（特定医療法人社団 勝木会 やわたメディカルセンター）

09-4 当院における医師事務作業補助者と診療情報管理士の連携について

岡 貴之（社会医療法人同仁会 周南記念病院）

09-5 コミュニケーションスキル標準化への取り組み

内山 操（社会医療法人 陽明会 小波瀬病院）

第4会場 3階：大ホール3A

13:10～14:00 一般演題（口演）【チーム医療】

- 座長 武田 まゆみ（潤和会記念病院 総務人事部 主任）
- O10-1 放射線科における診療予約への取り組み
徳留 なな子（医療法人 青仁会）
- O10-2 消化器外科の化学療法に関する外来業務について～チーム医療の一員として～
新本 菊代（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター）
- O10-3 整形外科医師事務作業補助者の骨粗鬆症リエゾンサービス活動への取り組み
小野 陽子（医療法人朝日野会 朝日野総合病院）
- O10-4 眼科医療秘書の役割の真価～医師の負担軽減と病院経営への貢献～
世木 佳矢乃（手稲溪仁会病院）
- O10-5 当院における麻酔科対診予約業務の医師事務作業補助者の役割
山本 紫織里（金沢脳神経外科病院）

14:10～15:00 一般演題（口演）【発展（業務拡大、業務改善）】

- 座長 野村 敬二（総合大雄会病院 事務長）
若宮 尚子（金沢脳神経外科病院 医療秘書課 主任）
- O11-1 文書支援チーム発足後の取り組み～業務の拡大・改善・患者サービスの向上～
神谷 志華（公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院）
- O11-2 返書作成の効率化による返書率向上と業務改善
國吉 可穂（地方独立行政法人 那覇市立病院）
- O11-3 文章代行作成における医師事務作業補助者の取り組み
～医師確認後の診断書訂正箇所の低減～
武 靖（社会医療法人 水和会 水島中央病院）
- O11-4 医師事務作業補助者の退院サマリー作成補助におけるラダーチェック評価の活用
及川 知子（船橋市立医療センター）
- O11-5 当院におけるサマリーと退院後フォロー体制の実態
～アンケート結果より見えたこと～
林 由貴（中野こども病院）

15:10～16:00 一般演題（口演）【文書作成】

座長 南木 由美（手稲溪仁会病院 経営管理部医療秘書課 課長代理）

O12-1 リハビリテーション詳記におけるテンプレートの作成

大木 啓太郎（医療法人社団洛和会 洛和会音羽リハビリテーション病院）

O12-2 当院の訪問診療における医師事務作業補助者の取り組み

大村 りか（医療法人社団 永生会 南多摩病院）

O12-3 保険会社からの照会文書への取り組みについて

原 成孝（原三信病院）

O12-4 ～医師事務作業補助者による「MEDI-Papyrus」の活用とその効果について～

山本 沙也香（社会医療法人 三車会 貴志川リハビリテーション病院）

O12-5 臨床支援士による退院時返書作成業務の取り組み

小原 美和子（東京北医療センター）

第5会場 1階：広島テレビホール

13:10～14:00 発展（業務拡大、業務改善）

座長 南木 由美（手稲溪仁会病院 経営管理部医療秘書課 課長代理）

O13-1 医師事務作業補助者による外国人対応の改善報告

兒玉 恭佳（東京都保健医療公社 豊島病院）

O13-2 医師事務作業補助者による初診時予診聴取の取り組み -リウマチ科外来における現状と課題-

望月 絵里（富士整形外科病院）

O13-3 当院における問診業務効率化への取り組み

林 絵里佳（社会医療法人祥和会 脳神経センター大田記念病院）

O13-4 小規模整形外科クリニックにおける外来診療効率化の検討

山田 亮治（都立大整形外科クリニック）

O13-5 他職種から構成されるクラークの業務範囲と今後の課題点

大久保 賀章（明大前整形外科クリニック）

14:10～15:00 一般演題（口演）【代行入力/その他】

座長 渋谷 由美子（北海道大野記念病院 メディカルクラーク課 課長）

大城 桜（沖縄県南部医療センター・こども医療センター 医事課トクダズクラーク統括）

O14-1 電子カルテ2台を使った「完全代行入力」の実現

勝野 千晴（社会医療法人 三車会 貴志川リハビリテーション病院）

O14-2 代行入力から得た skill ～内科診療における2つの代行スタイル編～

松下 晶子（医療法人社団 協友会 メディカルトピア草加病院）

O14-3 欠員診療科対応に向けての取り組み

若佐 睦美（聖マリアンナ医科大学病院）

O14-4 内科外来事務員から医師事務作業補助者への変遷

水田 佳代子（山口県厚生農業協同組合連合会周東総合病院）

O14-5 医師事務作業補助者へのアンケート調査結果とその対応

吉田 朗（岩手県立中央病院）

15:10～16:00 一般演題（口演）【データ入力、登録】

座長 松木 大作（大阪府済生会吹田病院 事務次長）

O15-1 National Clinical Database におけるデータの質検証結果報告_第3報（2016年症例）

高橋 新（慶應義塾大学）

O15-2 医師事務作業補助者が主体的に取り組む新規治療のデータベース構築と管理・活用についての報告

小城 美春（社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院）

O15-3 肝臓・胆のう・膵臓内科における医師事務作業補助者の役割

宮岡 沙織（松山赤十字病院）

O15-4 JND登録業務の導入と取り組み

岡本 裕子（医療法人 治久会 もみのき病院）

O15-5 NCD登録業務の変遷と取り組み

中村 敬子（浜松医療センター）

ポスター会場 2階：ホワイト

10:00～17:00 一般演題（ポスター）掲示（アテンドタイム 14:10～16:10）

14:10～15:00（アテンドタイム）【成長（教育、人材育成、スキルアップ）】

座長 門田 美紀（細木病院 情報システム管理課 係長）

- P1-1 退院時診療情報提供書の作成率 UP を目指して
山岸 暢子（独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター）
- P1-2 早期業務習得を目指して～教育カリキュラムの見直し～
板川 友紀（医療法人財団 荻窪病院）
- P1-3 患者支援センターにおける効果的な MOA 配置の検討
猪原 早千穂（社会医療法人製鉄記念八幡病院）
- P1-4 医療秘書のヒヤリ・ハット事例と改善策への取り組み
田中 美香（佐賀県医療センター 好生館）
- P1-5 第1回研究会を終えて
石田 朱美（社会医療法人財団聖フランシスコ会 姫路聖マリア病院）

15:10～16:10（アテンドタイム）【発展（業務拡大、業務改善）】

座長 近藤 祐加（岡山旭東病院 医療秘書課 主任）

- P2-1 当院整形外科における医師事務作業補助者業務設計の取り組みと効果
伊藤 博紀（能代厚生医療センター）
- P2-2 医師事務作業補助者による外来診療効率化への取り組み
榎本 徳子（愛知県厚生農業協同組合連合会 海南病院）
- P2-3 当院における医師事務作業補助について
岩崎 麻美（医療法人愛和会 愛和病院）
- P2-4 医師事務作業補助者へ期待される業務内容を明らかにして業務拡大を目指す
～医師からの意見調査結果より～
中村 綾（J A北海道厚生連 旭川厚生病院）
- P2-5 予約センター開設後の業務拡大と効果
後藤 至（医療法人徳洲会 庄内余目病院）
- P2-6 効率的な医師事務作業のあり方についての検討
大芝 彩子（医療法人社団英志会 富士整形外科病院）